



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 石井鐵工所

コード番号 6362 URL <http://www.ishii-iiw.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 石井 宏治

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営管理部長

(氏名) 藤本 豊

TEL 03-4455-2500

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	6,884	24.0	476	△22.9	415	△29.1	336	14.3
23年3月期第3四半期	5,552	△11.7	618	△18.6	585	△18.2	294	△37.4

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 245百万円 (△9.2%) 23年3月期第3四半期 270百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	9.13	—
23年3月期第3四半期	7.99	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	19,859	7,550	38.0	204.36
23年3月期	18,855	7,488	39.6	202.61

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 7,538百万円 23年3月期 7,474百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	20.0	730	△22.8	700	△23.7	400	△19.0	10.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期3Q	37,840,000 株	23年3月期	37,840,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	950,323 株	23年3月期	949,909 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期3Q	36,889,956 株	23年3月期3Q	36,890,309 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当資料に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は業況の変化等により、上記数値と異なる場合があります。なお、業績予想に関連する事項は[添付資料]P2(3)連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(6) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災後の生産復旧でいったん持ち直していたものの、歴史的な円高や欧州債務危機による海外経済の減速などが響き、再び悪化傾向となりました。設備投資についても、企業の景況感の悪化などから投資を抑制する姿勢が強まり、持ち直しへの動きが鈍ってきました。

このような情勢のもとで、当社グループは平成21年4月にスタートした三ヶ年経営計画の最終年度として、長期的・持続的成長への目標完遂を目指して諸施策に取り組んでまいりました。

鉄構事業においては、売上高は完成工事高や工事進行基準対象工事が増加したことなどにより、56億69百万円（前年同四半期比31.4%増）となりましたが、営業損益は工事コスト増加などによる利益率低下が大きく響き、1億54百万円の損失（前年同四半期比1億45百万円損失増）となりました。

不動産事業においては、売上高は賃貸収入の減少により9億89百万円（前年同四半期比0.7%減）となり、営業利益は営業費用の減少により、6億38百万円（前年同四半期比0.1%減）となりました。

ガス事業においては、売上高は各種ガス類の出荷量の減少により2億25百万円（前年同四半期比7.0%減）となりましたが、営業損失は営業費用の減少により8百万円（前年同四半期比4百万円改善）となりました。

以上により、当第3四半期連結累計期間の売上高は68億84百万円（前年同四半期比24.0%増）、営業利益は4億76百万円（前年同四半期比22.9%減）、経常利益は4億15百万円（前年同四半期比29.1%減）、四半期純利益は、法人税率変更に伴う税効果の影響で税金費用が減少したことなどにより、3億36百万円（前年同四半期比14.3%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間末の総資産は、前期末に比べ10億4百万円増加の198億59百万円となりました。これは主には未完成工事原価である仕掛品の増加によるものであります。

負債合計は、前期末に比べ9億43百万円増加の123億9百万円となりました。これは営業債務や前受金の増加などによるものであります。

純資産合計は、前期末に比べ61百万円増加の75億50百万円となりました。これは市場価格下落によるその他有価証券評価差額金の減少があったものの、四半期純利益計上に伴い利益剰余金が増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

内需は復興需要に伴い底堅く推移するものと予想される一方で、欧州債務危機による海外経済の減速や円高の影響で生産や輸出が低迷するなど、景気の回復基調は不確実性の高い状態が続いている状況にあります。このような状況下、不動産事業とガス事業は堅調に推移するものと予想しております。鉄構事業については、為替や工事コスト高騰などの懸念材料はありますが、国内外ともに工事が予定通り進捗するものと見込まれることなどから、売上、利益とも当初予定通りと予想しております。

以上により、平成23年11月9日公表の連結業績予想から変更はしておりません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,104,957	1,205,752
受取手形及び売掛金（純額）	3,040,248	4,002,293
有価証券	1,154	1,155
商品及び製品	427	185
仕掛品	2,442,216	3,639,747
原材料及び貯蔵品	7,652	6,303
その他	152,535	260,963
流動資産合計	7,749,193	9,116,401
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,299,424	7,125,370
土地	2,025,762	2,025,762
その他（純額）	43,103	45,565
有形固定資産合計	9,368,290	9,196,698
無形固定資産	11,857	20,562
投資その他の資産	1,726,134	1,526,296
固定資産合計	11,106,281	10,743,556
資産合計	18,855,474	19,859,958
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,306,624	2,420,010
短期借入金	1,213,415	2,500,000
1年内返済予定の長期借入金	1,312,500	—
未払法人税等	236,847	6,039
前受金	1,902,544	2,451,979
引当金	86,453	56,849
その他	219,229	113,297
流動負債合計	6,277,614	7,548,176
固定負債		
繰延税金負債	929,046	753,072
退職給付引当金	446,461	411,412
役員退職慰労引当金	177,120	186,120
長期預り保証金	3,532,930	3,409,071
その他	3,453	2,102
固定負債合計	5,089,011	4,761,778
負債合計	11,366,626	12,309,954

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年 3 月31日)	当第 3 四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 892, 000	1, 892, 000
資本剰余金	1, 390, 995	1, 390, 995
利益剰余金	4, 276, 902	4, 429, 415
自己株式	△157, 868	△157, 928
株主資本合計	7, 402, 030	7, 554, 482
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	86, 114	△2, 486
為替換算調整勘定	△13, 740	△13, 071
その他の包括利益累計額合計	72, 374	△15, 557
少数株主持分	14, 443	11, 078
純資産合計	7, 488, 848	7, 550, 004
負債純資産合計	18, 855, 474	19, 859, 958

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	5,552,014	6,884,117
売上原価	4,155,326	5,643,196
売上総利益	1,396,687	1,240,920
販売費及び一般管理費	778,675	764,430
営業利益	618,012	476,490
営業外収益		
受取利息及び配当金	34,734	34,651
受取賃貸料	15,939	15,753
その他	31,381	9,496
営業外収益合計	82,055	59,901
営業外費用		
支払利息	49,656	29,689
支払手数料	21,307	42,650
為替差損	38,211	42,134
その他	4,932	6,308
営業外費用合計	114,108	120,783
経常利益	585,958	415,608
特別損失		
投資有価証券評価損	60,850	33,187
その他	5,298	6,957
特別損失合計	66,148	40,144
税金等調整前四半期純利益	519,809	375,463
法人税、住民税及び事業税	179,556	130,483
法人税等調整額	49,704	△89,417
法人税等合計	229,261	41,066
少数株主損益調整前四半期純利益	290,548	334,397
少数株主損失 (△)	△4,171	△2,566
四半期純利益	294,720	336,963

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	290,548	334,397
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△19,315	△88,601
為替換算調整勘定	△696	△128
その他の包括利益合計	△20,011	△88,730
四半期包括利益	270,536	245,666
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	274,708	249,031
少数株主に係る四半期包括利益	△4,171	△3,364

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	鉄構事業	不動産事業	ガス事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	4,313,618	996,210	242,185	5,552,014	—	5,552,014
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	4,313,618	996,210	242,185	5,552,014	—	5,552,014
セグメント利益又は 損失(△)	△9,108	639,204	△13,265	616,829	1,182	618,012

(注) 1. セグメント利益の調整額1,182千円は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	鉄構事業	不動産事業	ガス事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	5,669,150	989,707	225,259	6,884,117	—	6,884,117
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,669,150	989,707	225,259	6,884,117	—	6,884,117
セグメント利益又は 損失(△)	△154,556	638,565	△8,701	475,307	1,182	476,490

(注) 1. セグメント利益の調整額1,182千円は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

重要な事業からの撤退

当社は平成24年2月8日開催の取締役会において、平成24年3月31日をもって、ガス事業から撤退することを決議致しました。

1. 事業撤退の理由

需要の縮小・低迷などにより、経常的な営業赤字状態が続いていること及び将来的にも市場回復が見込めず、事業の立て直しが図れないと判断したためであります。

2. 撤退事業の内容、規模

(1) 内容

酸素、窒素、アルゴン、炭酸ガス、医療用ガス、その他各種ガスの製造、販売並びに容器検査等。

(2) 規模

平成23年3月期 売上高 320,534千円

営業損失 17,265千円

3. 撤退の時期

平成24年3月31日

4. 撤退が営業活動等へ及ぼす重要な影響等

事業規模が小さいことなどから、業績に与える影響は軽微であります。